



2020年 プログラム近況報告 ベトナム トアンザオ地域開発プログラム

地域を代表し、皆さまに感謝いたします

いつもトアンザオ地域の子どもたちのためにご支援いただき、ありがとうございます。今年最大の成果は、低所得世帯の収入と貯蓄を増やせたことです。農業技術の研修により生産量が増えたことで、子どもたちが栄養のある食事をとれ、学校に通えるようになりました。

今後最大の課題は、子どもたちの安全を守ることです。子どもたちの権利を守り、子どもたちにとってより良い環境を作るために活動を行っていきます。皆さまの継続的なご支援に、心から感謝いたします。

グエン・ティ・フオン・ザン
トアンザオ地域開発プログラム マネージャー



支援終了予定日や活動の目標は、予期しない突発事項やプログラムの進捗状況により、変更される場合があります。

トアンザオ地域開発プログラムは2023年9月の終了予定でしたが、調査の結果、子どもたちの栄養状態や发育環境の改善への取り組みが急務と判断し、2026年9月まで支援を延長することになりました。これにより、多くの子どもたちが健やかに成長することができるようになります。

ご支援により、トアンザオ地域の子どもたちがよりよい環境で育つことができます



507 世帯

が衛生状態を保ち、病気を防ぐ方法を学び、新しいトイレを建設しました。



57%

家族が栄養価の高い食事の作り方を学んだおかげで、低体重や栄養不良の子どもたちが57%減少しました。



697 人

の子どもたちが、課外活動に参加し、人と良い関係性を築いていくスキルを身に付けました。



659 人

の地域住民が、子どもの人身取引に関するリスクを特定し、予防する方法を学びました。



「1年以上、栄養クラブに通い、病気の予防方法や栄養価の高い食事の作り方を身につけました。今では、新しく栄養クラブに入った人たちに教えています」

チャさん、3人の子どもの母親



両親が貯蓄と畜産グループに入ったので、 私は夢に向かって進むことができます！

「私の夢は、医者になって貧しい人たちを治療することです」と、11歳のニーちゃんは言います。「私の両親は農業で家計を支えていましたが、一生懸命働いても、私たちの学費と生活費を賄うことが困難な状況でした。そのため、母は私に学校を辞めさせ、働かせようと考えていました」

「そういった状況の中、両親は貯蓄と畜産のグループに参加するようになりました。ローンを組んで牛を飼い、牛の世話の仕方を学びました。今では、4頭の牛を飼っています」

「収入が増え、私の学費の心配をしなくてよくなりました。大学に入って医者への道に進むために、勉強を頑張れと母から言われると、やる気が湧いてきます」

ご支援いただきありがとうございます。

貧困の原因を根本から解決することで生きることが
困難な2億人以上の子どもたちの生活が改善しました
(ワールド・ビジョン全体での数字です)

「以前は、誘拐や人身取引の危険について知りませんでした。安全会議が開かれ、地域のリーダーたちが人身取引からどのように身を守り、誰に報告すべきかを教えてくれました。」

- ホアちゃん、12歳

ベトナム トアンザオ地域開発プログラム 2019年度(2018年10月1日～2019年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位：円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	28,181,617
前期からの繰越額	297,271
プログラム支援額合計	28,478,888
プログラム支出額	
子どもの保護プロジェクト	2,718,776
栄養プロジェクト	11,160,726
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	14,111,597
プログラム支出額合計	27,991,099
次期繰越額	487,789

活動内容

- 
子どもの保護プロジェクト
 - ・あらゆる形態の暴力から子どもを守るための予防・啓発活動
 - ・子どもの保護委員会の機能強化
- 
栄養プロジェクト
 - ・母子保健・栄養改善に関する啓発教育
 - ・農業技術研修
 - ・水衛生環境の改善
 - ・水源へのアクセス強化活動
 - ・栄養に関する政策強化のためのアドボカシー活動
- 
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト
 - ・手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
 - ・チャイルドの定期的なモニタリング
 - ・「子どもを中心とした開発」についての啓発活動

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン

TEL: 03-5334-5351

Eメール: dservice@worldvision.or.jp ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: VNM-194438